

2021年6月14日

## 第42回「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」(2021年度)表彰作品

### 決定について

ジェトロ・アジア経済研究所は、2019年10月～2020年9月の1年間に公刊された図書、論文など発展途上国の経済、社会などの諸問題を調査、分析した著作62点の中から次の二つを「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」表彰作品として決定しました。

加治佐 敬 著 『経済発展における共同体・国家・市場－アジア農村の近代化に  
みる役割の変化』 (日本評論社)

佐藤 創 著 『試される正義の秤－南アジアの開発と司法』 (名古屋大学出  
版会)

「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」は、途上国に関する社会科学およびその周辺分野の調査研究水準の向上と研究奨励に資することを目的として、昭和55(1980)年度に創設し、今回で第42回目の表彰です。62点は大学や出版社等から推薦されたもので、田中明彦 政策研究大学院大学学長を委員長とする選考委員会が選考し、ジェトロ・アジア経済研究所が決定しました。

なお、表彰式を7月1日(木)14:00よりオンラインにて開催し、受賞者による講演を行います。

担当部課：ジェトロ・アジア経済研究所 研究推進部 研究イベント課  
Tel：043-299-9536 Fax：043-299-9726

資 料：第42回「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」(2021年度)

以上

## 第42回「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」(2021年度)

### 表彰作品

加治佐 敬 著 『経済発展における共同体・国家・市場—アジア農村の近代化にみる役割の変化』(日本評論社)

かつて伝統的な村落共同体は、経済発展において国家と市場の補完的な役割を果たす「万能薬」とみなされてきた。しかし近代化の過程で地方から都市への人口流出が起き、共同体の構造と機能も従来とは変わってきた今、「共同体・国家・市場」の役割はどのように変化しているのか。大規模な家計調査やゲーム実験から得られた豊富なデータに基づき、精緻な実証分析にて検証する。

佐藤 創 著 『試される正義の秤—南アジアの開発と司法』(名古屋大学出版会)

文字も読めない社会的弱者の権利を守り、裁判所みずから正義を届けるべくはじまった公益訴訟。インド経済の急速な発展のもと、司法の恣意的利用をもひきおこしたその両義的性格を鋭くとらえ、南アジア法の最大の特徴にせまるとともに、政治の司法化をめぐる世界的潮流をも指し示す。

推薦著作 単行書 62点(重複分等除く)

### 選考委員会

委員長	田中 明彦	政策研究大学院大学 学長
委員	上田 元	一橋大学大学院社会学研究科 教授
	大塚 啓二郎	ジェトロ・アジア経済研究所 上席主任調査研究員
	栗田 禎子	千葉大学文学部 教授
	深尾 京司	ジェトロ・アジア経済研究所 所長
	藤田 幸一	京都大学東南アジア地域研究研究所 教授

(以上 50音順)

# IDE-JETRO

表彰式および受賞記念講演 2021年7月1日(木) 14:00~15:45  
場所: オンライン (Zoom ウェビナー形式)